



1階の通路付近



2階の事務室



おおとよ製材からの説明



施設内を見学

### CLT庁舎の構造見学会に参加しました

林野庁の施設としては全国で初めてCLTによる整備を進めている嶺北森林管理署の庁舎構造見学会に9月6日、ケーススタディ会議メンバーと徳島水源林整備事務所、那賀高校の総勢15名で参加しました。局経理課長、設計事務所からの説明の後、工事が進むCLT庁舎を見学しました。CLTの組み立てが終わった段階での見学では、CLTとCLTの接合や集成材梁とCLTとの接合部分を見ることができました。

参加者からは、CLTを使用することでの施工上の利点などの質問が多く出されました。その後、ケーススタディ会議メンバー外は、大豊町内にある高知おとよ製材株式会社を見学し、1日を終わりました。

### 7月豪雨災に係る地元説明会を行いました

徳島県内に甚大な被害があった7月豪雨では、三好市東祖谷で事業中の民有林直轄治山事業の区域内にも大きな爪痕を残しました。特に、東祖谷小川地区では、新たな地すべりの兆候を示すクラックが確認できたほか、市道の擁壁の一部が傾くなどの被害が出ました。このため、徳島署では、三好市林業振興課、危機管理課と共同で小川地区住民17名を対象に、現在の状況と今後の対策に関する説明会を9月5日に行いました。徳島署からは、地すべりの兆候の説明と、今後地すべりの兆候を示すエリアに調査孔を設置し、地すべりの原因や具体的な対策工を検討していくことを説明しました。徳島署では、引き続き三好市と連携して取り組んでいきます。



説明会冒頭の署長挨拶



総括治山技術官の説明



小川地区の17名の方が参加



参加住民からの質問

### 新たな民有林支援に取り組みました

徳島署では、平成28年度からケーススタディ会議を通じて民国連携に向けた各種取組を展開していますが、9月28日、新たな民有林支援として同会議メンバーを対象にしたドローン講習会を行いました。今後、民有林でも様々な場面でドローンの活用が期待されていることから、当署職員が講師となって、操縦などの訓練を行いました。講習会には、徳島県、三好市、事業体から32名が参加し、操縦に関する規則等の講義に加え、実際に参加者がドローンを操縦しました。徳島署では、これまでも、民有林被災地における災害調査に当署ドローンを活用するなどの支援を行ってききましたが、今後は操縦訓練など、新たな支援活動にも取り組んでいきます。



多くの方が参加しました



当署職員による講座



実際に操縦しました



参加者が操縦したドローン



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署  
TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818  
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林